



# FT2D

**144/430MHz  
DIGITAL/ANALOG TRANSCEIVER  
C4FM/FM**

## 取扱説明書 (GM 編)

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、「GM 機能」に関しての説明が記載されています。  
基本的な操作に関しての説明は、本製品に同梱の取扱説明書をお読みください。  
この取扱説明書に記載の社名・商品などは、各社の商標または登録商標です。  
本機を使用するためには、総務省のアマチュア無線局の免許が必要です。  
また、アマチュア無線以外の通信には使用できません。

## 目次

GM 機能を使う.....	2
文字を入力する .....	3
グループやグループメンバーを登録・変更する .....	4
圏内の相手局をグループメンバーに登録する .....	4
手動でメンバーを登録する .....	5
新規でグループを作成する .....	6
グループ名を変更する .....	7
グループメンバーの名前(コールサイン)を 変更する.....	9
microSD メモリカードのメンバーを 登録する.....	10
グループを削除する.....	11
グループメンバーを削除する .....	12
受信したメッセージや画像を確認する .....	13
MESSAGE(メッセージ)や PICT(画像)を送信する.....	15
新規に MESSAGE を作成して送信する.....	15
定型文を使う .....	17
定型文を登録する .....	18
確認した MESSAGE や PICT に返信(REPLY)する .....	19
確認した MESSAGE や PICT を転送(FORWARD)する .....	21
撮影した PICT を送信する .....	23
相手局の位置を自動的に表示する.....	25
相手局の位置を知る.....	25
相手局の位置情報を登録する .....	26
SYNC 機能を使う.....	28
自局から SYNC する.....	28
他局からの SYNC を受ける .....	29
GM セットモード一覧表.....	30
GM セットモード動作一覧 .....	30

GM(グループモニター)機能は、よく交信するメンバーをグループに登録することで、登録メンバーが交信圏内に入ったことを知らせたり、位置情報やメッセージ、画像などがやりとりできる便利な機能です。また、相手局から送られてきた位置情報をもとに、ナビゲーションすることもできます。

GM 機能では、最大 16 のグループが作成できます。

それぞれのグループには、自局を除いて最大24名のグループメンバーが登録できます。また、メンバーリストやグループリストは microSD メモリカードに保管すると、他のメンバーと交換できます。



- GM 機能は、FM(アナログ)モードおよび B バンドでは動作しません。通信モードをデジタルモードに切り替えて運用してください。
- GM 機能は、グループメンバーと同じ周波数で運用してください。

## 文字を入力する

グループ名やメンバー名などを入力するとき、キーボード画面が表示されます。

文字の入力方法に関しては、FT2D 取説の「文字を入力する」(P.18)を参照してください。

## グループやグループメンバーを登録・変更する

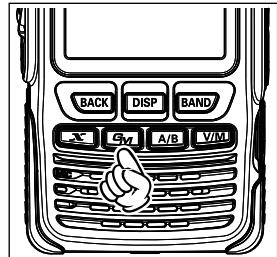
GM 機能を使ってグループ運用するためのグループやグループメンバーを登録・変更します。

### 圏内の相手局をグループメンバーに登録する

交信圏内にいる相手局をグループメンバーに登録します。

- 1 **[SW]** を押す

グループリストが表示されます。



- 2 [ALL]にタッチする

交信圏内にいる相手局が表示されます。



- 3 グループに登録する相手局にタッチする

選択した相手局が点滅表示されます。

複数の相手局にタッチして選択できます。



- 4 [GROUP]にタッチする

グループリストが表示されます。



## 5 登録先のグループを選択して、[ENT]にタッチする

**参考** ・登録したグループ名(GROUP 01)は、あとから変更することができます。

・グループメンバーを登録したグループは、左端に番号が付加されると同時に、グループメンバーが登録されていない新しいグループ名(GROUP 02)が表示されます。

選択した相手局がメンバーに登録され、他のグループメンバーと共に表示されます。



## 手動でメンバーを登録する

グループを選択後、相手局のコールサインを入力して、グループメンバーとして追加します。

例：GROUP 01 に追加する場合

## 1 [Gv] を押す

グループリストが表示されます。

## 2 DIAL で[GROUP 01]を選択し、[EDIT]にタッチする

グループリストからメンバーを登録する「01: GROUP 01」を選択します。



## 3 空のメンバーにタッチする

メンバー情報が破線(----)になっている部分にタッチします。

## 4 [EDIT]にタッチする

メンバーの入力画面が表示されます。

**参考** ・DIAL で空のメンバーにカーソルを移動し、[EDIT]にタッチすることでもメンバー入力画面が表示されます。

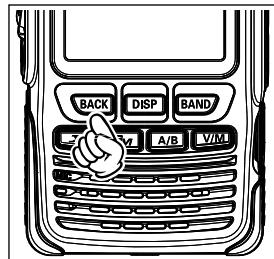


## 5 メンバー名を入力する

『FT2D 取扱説明書』の「文字を入力する」(P.18)を参照し、メンバー名を 10 文字以内で入力します。

## グループやグループメンバーを登録・変更する

- 6 [BACK]キーを押す



メンバー名が登録されます。



- 7 手順3～6を繰り返してメンバーを登録する

登録完了後、[BACK]キーを押すと、グループ選択画面に戻ります。

[GM] を押すと、GM 機能が終了し周波数画面に戻ります。

## 新規でグループを作成する

名前をつけて新しいグループを作成します。

- 1 [GM] を押す

グループリストが表示されます。

- 2 DIAL で新規のグループ(左端に番号が付加されていないグループ)を選択し、[EDIT]にタッチする



3 グループ名表示部にタッチする

4 [EDIT]にタッチ

グループ名の入力画面が表示されます。

**参考** · DIALでグループ名表示部にカーソルを移動し、[EDIT]にタッチすることでも入力画面が表示されます。



5 グループ名を入力する

『FT2D 取扱説明書』の「文字を入力する」(P.18)を参照し、グループ名を16文字以内で入力します。

6 [BACK]キーを2回押す

グループ名が登録され、グループリストが表示されます。



### グループ名を変更する

既存のグループの名前を変更します。

1 [Gv] を押す

グループリストが表示されます。

2 DIALで名前を変更するグループを選択し、[EDIT]にタッチする



## グループやグループメンバーを登録・変更する

3 グループ名にタッチする

4 [EDIT]にタッチする

グループ名の編集画面が表示されます。

参考 · DIALでグループ名にカーソルを移動し、[EDIT]にタッチすることでも入力画面が表示されます。



5 グループ名を変更する

『FT2D 取扱説明書』の「文字を入力する」(P.18)を参照し、グループ名を16文字以内で入力します。

6 [BACK]キーを押す

編集したグループ名が登録され、グループリストが表示されます。



参考

- すでにグループ登録しているグループ名(GROUP 01)を変更すると、変更されたグループ名の左端に二桁の数字(01 ~ 16)が表示され、グループメンバーが登録されていない新しいグループ名が「GROUP 01」に変わります。



## グループメンバーの名前(コールサイン)を 変更する

グループに登録したグループメンバーの名前(コールサイン)を変更します。

- 1 **[Gv]** を押す

グループリストが表示されます。

- 2 DIAL で名前を変更したいグループメンバーが属しているグループを選択し、**[EDIT]**にタッチする  
メンバーリストが表示されます。



- 3 変更するグループメンバーにタッチする  
4 **[EDIT]**にタッチする

メンバー名の編集画面が表示されます。

**参考** · DIAL で変更したいメンバーにカーソルを移動し、**[EDIT]**にタッチすることでも編集画面が表示されます。



- 5 メンバー名を変更する

『FT2D 取扱説明書』の「文字を入力する」(P.18)を参照し、メンバー名を 10 文字以内で入力します。

- 6 **[BACK]**キーを押す

編集したメンバー名が登録され、メンバーリストが表示されます。



- グруппメンバーの名前(コールサイン)を変更しても、同じラジオ ID の信号を受信した場合、受信した信号のコールサインを優先して、自動的に更新します。

## microSD メモリカードのメンバーを登録する

相手局(無線機)の microSD メモリカードに記録されたグループ情報を、自局(無線機)のグループ情報として登録します。

### 1 相手局の microSD メモリカードを無線機から取り外す

**注意** · microSD メモリカードは、必ず無線機本体の電源を切ってから取り外してください。

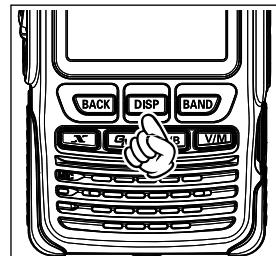
### 2 自局の無線機に microSD メモリカードを差し込む

### 3 ◎ を 1 秒以上押す

電源が入ります。

### 4 [DISP]キーを 1 秒以上押す

セットモードに切り替わります。



### 5 [SD CARD]にタッチする



### 6 [3 GROUP ID]にタッチする



### 7 DIAL を回して [2 SD から読み込み]を選択し、[DISP]キーを押す

microSD メモリカードに記録されたグループ情報が表示されます。

### 8 DIAL を回して読み込むグループ情報を選択し、[DISP]キーを押す

選択したグループは名前の右に図が表示されます。

## 9 [READ]にタッチする

画面に「READ？」と表示されます。

## 10 「OK」を選択し、[OK]にタッチする

読み込みが終了すると「ピポッ」と音が鳴って microSD メモリカードの保存内容で再起動します。

**参考** ・自局に登録されたグループ情報を microSD メモリカードに記録することもできます。「基本編」の「セットモード：SD CARD メニューの操作」を参照してください。

## グループを削除する

登録したグループを削除します。

1  を押す

## 2 グループリストが表示されます。

## 3 DIAL を回して削除するグループを選択し、[DEL]にタッチする

画面に「DELETE？」と表示されます。

## 4 [OK]にタッチする

削除を中止する場合は[CANCEL]にタッチします。

画面に「COMPLETED」と表示され、選択したグループが削除されます。

グループメンバーを削除する

グループに登録したグループメンバーを削除します。

- 1 **Gm** を押す
- 2 グループリストが表示されます。



- 3 DIAL を回して削除するグループメンバーが属しているグループを選択し、[EDIT]にタッチする  
メンバーリストが表示されます。
- 4 削除するグループメンバーにタッチする
- 5 [DEL]にタッチする  
画面に「DELETE ?」と表示されます。
- 6 [OK]にタッチする  
削除を中止する場合は[CANCEL]にタッチします。  
画面に「COMPLETED」と表示され、選択したグループメンバーが削除されます。

## 受信したメッセージや画像を確認する

GM 機能を使って、LOG リストのメッセージや画像を確認します。

- 1 [Gm] を押す

グループリストが表示されます。

- 2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。交信可能な  
グループメンバーは反転表示され、相手局までの距離  
や方向が表示されます。



- 3 [LOG]にタッチする



- 4 [MESSAGE]または[PICT]にタッチする



## 受信したメッセージや画像を確認する

LOG リストが表示されます。

**参考** LOG リスト左端のアイコンは、次のような内容を表しています。

NEW	新しいメッセージの作成／送信
✉	受信したメッセージ(未読)
✉	受信したメッセージ(既読)
✉	送信したメッセージ
✉	送信に失敗したメッセージ
✉	受信した画像(未読)
✉	受信した画像(既読)
✉	送信した画像
✉	送信に失敗した画像
✉	オプションのカメラマイクで撮影した写真



## 5 DIAL を回して確認する情報にタッチする

選択した情報が表示されます

**参考** ・ [DISP] キーを押すと、MESSAGE の場合は送信時の位置が、PICT の場合は撮影した位置が、コンパス表示されます。  
・ [FORWARD] にタッチすると、情報を他のグループメンバーに転送できます。「確認した MESSAGE や PICT を転送(FORWARD)する」(P.21) を参照してください。  
・ 「REPLY」にタッチすると、差出局宛に返信できます。「確認した MESSAGE や PICT に返信(REPLY)する」(P.19) を参照してください。  
・ [DEL] にタッチすると、「DELETE?」と表示されます。[OK] を選択して、[OK] にタッチすると情報が削除できます。

## 6 [BACK] キーを 3 回押す

グループメンバーの一覧表示に戻ります。

## MESSAGE(メッセージ)やPICT(画像)を送信する

GM機能を使って、メッセージや画像を送信します。  
送信する方法には、次の4種類があります。

- (1) 新規に MESSAGE を作成して送信する
- (2) 確認した MESSAGE や PICT に返信(REPLY)する
- (3) 確認した MESSAGE や PICT を転送(FORWARD)する
- (4) 撮影した PICT を送信する

### 新規に MESSAGE を作成して送信する

新規に作成した MESSAGE をグループメンバーに送信します。

1 **[GM]** を押す

グループリストが表示されます。

2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。交信可能な  
グループメンバーは反転表示され、相手局までの距離  
や方向が表示されます。



3 [LOG]にタッチする



4 [MESSAGE]にタッチする

LOGリストが表示されます。



## MESSAGE(メッセージ)やPICT(画像)を送信する

### 5 [NEW]にタッチする

メッセージ入力画面が表示されます。



### 6 [EDIT]にタッチする



### 7 『FT2D 取扱説明書』の「文字を入力する」(P.18)を参照し、メッセージを入力する

### 8 [BACK]キーを押す

メッセージの全文が表示されます。

### 9 [SEND]にタッチする

メンバーリスト画面が表示されます。

**参考** 送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

入力したメッセージを定型文として登録する場合は[SAVE]にタッチします(P.18)。

入力を続ける場合は[EDIT]にタッチします。

### 10 [ALL]にタッチする

「SEND to ALL ?」と表示されます。

特定のグループメンバーを宛先に指定する場合は、交信圏内にいるグループメンバーにタッチします。

**注意** ● 交信圏外のグループメンバーには送信できません。

**参考** 宛先とは、画面の宛先部分に「ALL」と表示させるか、特定の局のコールサイン(名前)を表示させるかの違いです。

特定の局のコールサイン(名前)を宛先に指定しても、同じ周波数で GM 運用中の交信圏内にいる局はメッセージを見るすることができます。

### 11 [OK]を選択し、[OK]にタッチする

メッセージが送信されます。

## ■ 定型文を使う

本機には次のような 43 個のメッセージ用定型文があらかじめメモリーされていますので、文字入力の手間を省くことができます。

1	QRM	16	Merry Christmas!	31	OK!
2	QRP	17	レソラク クダサイ	32	NG!
3	QRT	18	MSG オカッテ	33	リョウカイ!
4	QRX	19	PICT オカッテ	34	ゴメン!
5	QRZ	20	マタ MSG オカルネ	35	ダ イジ ヨウフ~!
6	QSY	21	マタ PICT オカルネ	36	モウスコシマッテネ
7	アリガトウゴザイマシタ	22	オクレマス	37	イマ QSO テキナイ
8	オハヨウゴザイマス	23	ジユウタイデ オクレマス	38	モウシタケアリマセソ
9	オカカラサマテス	24	スクイキマス	39	ヨロシクオカガイシマス
10	オサシブリテス	25	マッテマス	40	ヘソコウシマス
11	コンニチハ	26	ムカエニキテ!	41	チュウジシマス
12	コソバソハ	27	カソバツテ!!	42	エンキシマス
13	オヤスミナサイ	28	Thank you!	43	シキウカ
14	Happy birthday!	29	アリガトウ		
15	A HAPPY NEW YEAR	30	ゴメンナサイ		

- 1 「新規に MESSAGE を作成して送信する」(P.15) の手順 1 ~ 6 にしたがってメッセージ入力画面を表示する

- 2 **定型** にタッチする

定型文のリストが表示されます。

**参考** 「M01」～「M10」には、最大 80 文字のテキストを登録することができます。



- 3 DIAL をまわして、使用する定型文を選択する

- 4 [PASTE] にタッチする

定型文がメッセージテキストとして表示されます。



- 5 **BACK** キーを押す

メッセージの全文が表示されます。



- 6 文字を追加する場合は「新規に MESSAGE を作成して送信する」(P.15)の手順 6 ~ 7 にしたがって文字を入力する

## ■ 定型文を登録する

最大 80 文字のテキストを、10 個まで定型文として登録できます。

登録したテキストは、あらかじめ用意されている 43 個の定型文と同じように選んで使うことができます。

- 1 「新規に MESSAGE を作成して送信する」(P.15) の手順 1 ~ 7 にしたがってテキストを入力する

**参考** 英数字、記号、カナが使用できます。

- 2 [SAVE]にタッチする

定型文のリストが表示されます。

**参考** 定型文アイコン(かな入力画面のとき : )にタッチすると、登録されている 43 個の定型文からメッセージが選択できます。



- 3 DIAL をまわして、登録する番号を選択する

**参考** 「M01」~「M10」まで選択できます。

- 4 [SAVE]にタッチする

テキストが定型文としてメモリーされ、メッセージ入力画面が表示されます。

**参考**

- すでに定型文が登録されている番号に登録すると、以前の定型文は上書きされます。
- 登録を中止する場合は **BACK** キーを押します。



**確認した MESSAGE や PICT に返信  
(REPLY)する**

確認した MESSAGE や PICT の差し出し局に返信します。

1 **[Gv]** を押す

グループリストが表示されます。

2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。交信可能な  
グループメンバーは反転表示され、相手局までの距離  
や方向が表示されます。



3 [LOG]にタッチする



4 [MESSAGE]または[PICT]にタッチする

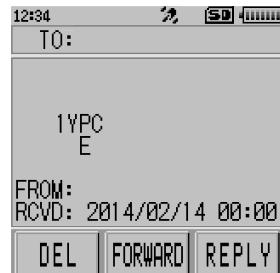
返信する情報の種類(MESSAGE または PICT)を選択します。

LOG リストが表示されます。



## MESSAGE(メッセージ)やPICT(画像)を送信する

- 5 返信する情報にタッチする  
選択した情報が表示されます。



- 6 [REPLY]にタッチする

メッセージ入力画面が表示されます。

**参考** · 返信(REPLY)の場合は、自動的に MESSAGE/PICT の差し出し局のコールサインが宛先に指定されます。

- 7 [EDIT]にタッチする

- 8 返信メッセージを入力する

「新規に MESSAGE を作成して送信する」(P.15)の手順を参照して、返信メッセージを入力します。

- 9 [BACK]キーを押す

メッセージの全文が表示されます。

- 10 [SEND]にタッチする

メッセージが MESSAGE/PICT の差出局に返信されます。

**確認した MESSAGE や PICT を転送  
(FORWARD)する**

確認した MESSAGE や PICT を、グループメンバーに転送します。

1 **[Gv]** を押す

グループリストが表示されます。

2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。交信可能な  
グループメンバーは反転表示され、相手局までの距離  
や方向が表示されます。



3 [LOG]にタッチする

4 [MESSAGE]または[PICT]にタッチする

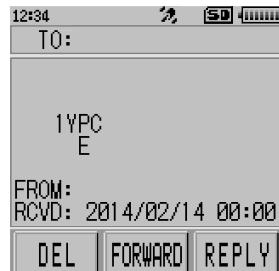
転送する情報の種類(MESSAGE または PICT)を選択します。

LOG リストが表示されます。



## MESSAGE(メッセージ)やPICT(画像)を送信する

- 5 転送する情報にタッチする  
選択した情報が表示されます。



- 6 [FORWARD]にタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。

- 7 [ALL]にタッチする

「SEND to ALL ?」と表示されます。

特定のグループメンバーを宛先に指定する場合は、交信圏内にいるグループメンバーにタッチします。

**注意** ● 交信圏外のグループメンバーには送信できません。

**参考** ・宛先とは、画面の宛先部分に「ALL」と表示させるか、特定の局のコールサイン(名前)を表示させるかの違いです。

特定の局のコールサイン(名前)を宛先に指定しても、同じ周波数でGM運用中の交信圏内にいる局はメッセージを見るることができます。

- 8 [OK]を選択し、[OK]にタッチする

メッセージや画像がグループメンバーに転送されます。

## 撮影した PICT を送信する

オプションのカメラ付きスピーカーマイク(MH-85A11U)を使用して撮影した写真を、グループメンバーに送信します。

### 参考

- ・オプションのカメラ付きスピーカーマイク(MH-85A11U)で写真を撮影する方法は、基本編の「カメラ付スピーカーマイクで写真を撮影する スナップショット機能」を参照してください。

### 1 [GM] を押す

グループリストが表示されます。

### 2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。交信可能なグループメンバーは反転表示され、相手局までの距離や方向が表示されます。



### 3 [LOG]にタッチする



### 4 [PICT]にタッチする

microSD メモリカードに記録された撮影画像の一覧が表示されます。



## MESSAGE(メッセージ)やPICT(画像)を送信する

### 5 送信する画像にタッチする

送信する画像が表示されます。



### 6 [SEND]にタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。

### 7 [ALL]にタッチする

「SEND to ALL ?」と表示されます。

特定のグループメンバーを宛先に指定する場合は、DIAL を回して交信圏内にいるグループメンバーを選択します。

**注意** ● 交信圏外のグループメンバーには送信できません。

**参考** ・宛先とは、画面の宛先部分に「ALL」と表示させるか、特定の局のコールサイン(名前)を表示させるかの違いです。

特定の局のコールサイン(名前)を宛先に指定しても、同じ周波数で交信圏内にいる局はPICT(画像)を受信することができます。

### 8 [OK]にタッチする

画像が送信されます。

## 相手局の位置を自動的に表示する

交信圏内にいるグループメンバーの位置がコンパス表示されます。また、相手局の位置情報を登録することもできます。

### 相手局の位置を知る

#### 1 [GM] を押す

グループリストが表示されます。

#### 2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。



#### 3 DIAL をまわして位置情報を表示させる相手局を選択する



#### 4 [DISP]キーを押す

選択した相手局の方向と距離がコンパス表示されます。

自分の進行方向を上として、コンパスのリングで方向(E、W、S、N)が表示されます(Heading Up)。相手局の位置は、コンパス(三角矢印)で表示されます。



## 相手局の位置を自動的に表示する

- 位置情報の表示方法は、セットモードの「DISPLAY」→「1 位置情報表示」で変更できます。
  - もう一度【DISP】キーを押すと、メンバー一覧画面に戻ります。
  - セットモードの「DISPLAY」→「2 画面上側方位」で、自局位置のコンパスの向きを「HEADING UP/NORTH UP」に切り替えられますが、「YRJ」、「★」、「L1」、「L2」を選択した場合は、相手局位置のコンパスの向きは「Heading Up」のみで、「North Up」には切り替えられません。
- 参考** [Heading Up]：自分の進行方向を上として、コンパスのリングで方向(E、W、S、N)が表示されます。相手局の位置は、コンパス(三角矢印)で表示されます。
- [North Up]：常に北を上として表示されます。自分の進行方向は、コンパス(三角矢印)で表示されます。
- 交信圏外の相手局の位置情報は、更新できません。
  - 自局や相手局が GPS を捕捉していない場合や、MANUAL で位置情報を設定していない場合は、コンパス表示できません。



- GPS衛星のデータが捕捉できない場合は、相手局の位置情報が表示されません。
- 測位する周辺の環境によっては、数百mの誤差が生じことがあります。
- この機能は、GPS衛星のデータを使用した簡易的な機能です。相手局の位置の目安としてお使いください。

## 相手局の位置情報を登録する

### 1 【Grp】を押す

グループリストが表示されます。

### 2 グループにタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。



### 3 DIALをまわして位置情報を表示させる相手局を選択する



## 4 [DISP]キーを押す

選択した相手局の方向と距離がコンパス表示されます。  
自分の進行方向を上として、コンパスのリングで方向  
(E、W、S、N)が表示されます(Heading Up)。相手  
局の位置は、コンパス(三角矢印)で表示されます。



## 5 [YR]にタッチする

[YR]が反転表示されます。

## 6 [MEM]にタッチする

[★] [L1] [L2]が点滅します。

## 7 「★」「L1」または「L2」にタッチする

相手局の位置情報が登録されます。

**参考** · [MEM]にタッチすると、点滅状態をキャンセルできます。

## SYNC 機能を使う

本機では、GM モードで運用中の通信相手と、自局のメンバー情報を同期させることができます。

### 自局から SYNC する

#### 1 [GM] を押す

グループリストが表示されます。

#### 2 グループにタッチする

**参考** ・「ALL」を選択しても SYNC できます。ただし、SYNC 後に、グループメンバーをグループに登録する必要があります。グループメンバーの登録方法については、「**団内の相手局をグループメンバーに登録する**」(P.4) を参照してください。



#### 3 [SYNC] にタッチする



SYNC が開始され、進行中であることを示すポップアップが表示されます。

SYNC が完了すると画面に「COMPLETED」と表示され、相手局のメンバーが、自局のメンバーリストに追加されます。

**参考** ・ SYNC した相手局のメンバーリストにも、自局のメンバーが追加されます。  
・ 選択したグループに、24 局を超えて登録しようとする場合は画面に「NOT COMPLETED」と表示され、SYNC が動作しません。  
・ SYNC を承認する相手局がいなかった場合は、画面に「NOT COMPLETED」と表示され、SYNC が動作しません。

## 他局からの SYNC を受ける

他局から SYNC の開始信号が届いた場合は、次のように操作します。

- 1 SYNC 動作の承認画面が表示された後、[YES]にタッチする

**参考** ・承認しない場合は[NO]を選択します。  
[NO]を選択すると、SYNC が開始されません。



SYNC が開始され、進行中であることを示すポップアップが表示されます。



画面に「COMPLETED」と表示され、相手局のメンバーが、自局のメンバーリストに追加されます。

**参考** ・他局からの SYNC のメンバーリストに、「自局」または「共通の局」がない場合は、SYNC が動作しません。  
・SYNC したグループに、24 局を超えて登録しようとする場合は、画面に「NOT COMPLETED」と表示され、SYNC が動作しません。

## GM セットモード一覧表

セットモード番号 / 項目	機能説明	選択できる項目 (太字は工場出荷時の値)
1 RADIO ID	無線機ごとの固有 ID	—

## GM セットモード動作一覧

### ●1 RADIO ID

#### RADIO ID の表示

解説：GM 機能では、CALLSIGN とは別の無線機ごとに異なる固有 ID を送信します。

RADIO ID は、5 衝の英数字の組み合わせで工場出荷時に書き込まれます。

RADIO ID は編集できません。





八重洲無線株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川12-5-8 天王洲パークサイドビル

©2015 八重洲無線株式会社  
無断転載・複写を禁ず

1506-B0